



第 60 回 全日本学生選手権トラック自転車競技大会

令和元年7月6日(土)～7月7日(日) 長野県松本市美鈴湖自転車競技場 (周長 333.33mバンク)

主催: 日本学生自転車競技連盟 共催: 公益財団法人日本自転車競技連盟

運営協力: 長野県自転車競技連盟

協賛: 公益財団法人JKA 公益社団法人全国競輪施行者協議会 一般社団法人日本競輪選手会
井上ゴム工業株式会社 WIN AND WIN CO., LTD.(WIAWIS) 株式会社パールイズミ

2019年7月2日

競技系 communiqueNO2

チーフコミッサー 岩間光輝

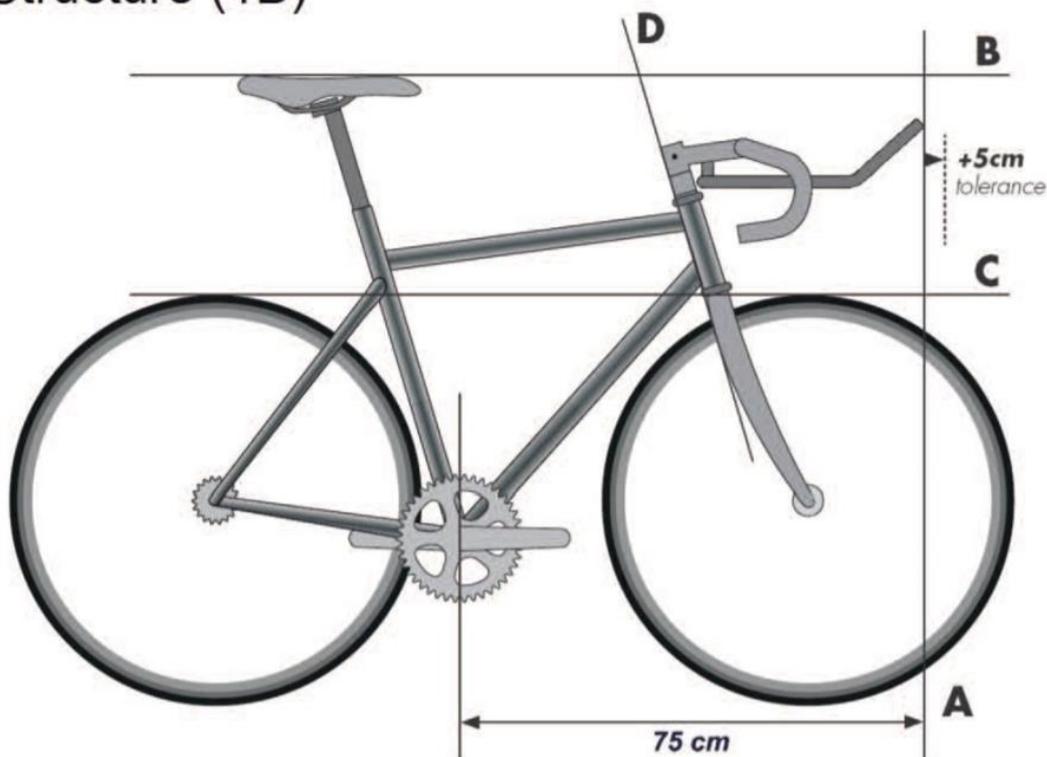
1 自転車の寸法規則について

本大会では UCI 規則 1.3.023 におけるハンドルバー寸法において、エクステンションバーとサドル上面の水平線との位置関係は問わない。(理由:UCI 規則において、文面による明確な記載がないため)

なお、この解釈については本大会のみに有効で、以降の前例となるものではない。

今後の大会では以下の図(現在の UCI 規則から抜粋)の様に、エクステンションバーも含めて、サドル上面の水平線以内に収まる必要があると判断される可能性が高いことに留意すること。

Structure (1B)



以上

レースの結果はホームページでも公開しています。 <https://jicf.info/>



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>

